

早稲田大学 学生ボランティアセンターの皆さんと稲刈り



毎年雪堀りボランティアで当町を訪れている早稲田大学学生ボランティアセンターの皆さんが、大地の芸術祭作品のある田んぼの稲刈りをしました。当日は、福島友喜さん（松代・きえん）の田んぼに早稲田大学から参加した14人に、大地の芸術祭作品を見に来ていた新潟大学の学生も加わり2時間ほどで終了。福島さんも「大勢だとあつというまですね」。皆さん、お茶の際、差し入れのぼたもち（おはぎ）に大喜びでした。

主な内容

- 町民対話集会から②……………②～⑤
- “達者でいやんべ” 敬老会……………⑥～⑦
- できごと……………⑧～⑨
- スポーツ……………⑩～⑪
- 東京発・松代の自然ほか……………⑫～⑬
- 里創プラン通信“中学生の私の主張” ほか……………⑭～⑮
- 環境と福祉・医療……………⑯～⑰
- 文芸・カレンダー・町の行事予定……………⑱～⑲

■松代町役場

〒942 1592 新潟県東頸城郡松代町大字松代3252番地 1
TEL 02559-7-2220
FAX 02559-7-2526・7-2300
URL <http://www.d4.dion.ne.jp/~matudai/>

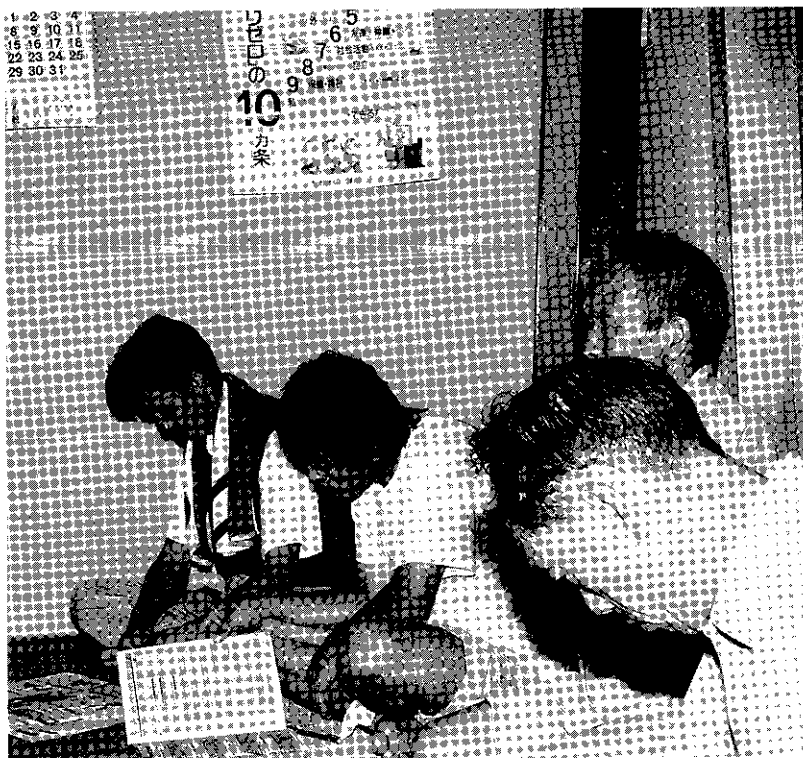
町民対話集会から(2)

合併についてのQ&A

質問 答え

町では、市町村合併について住民の意見をお聞きする集落懇談会を7月から9月中旬まで行ってきました。

今回は、集落懇談会で皆さんからいただいた意見から、多く寄せられた意見を「Q(質問)&A(答え)」という形でお知らせします。



Q なぜ、合併なの

A 効率のよい

行政の推進

わたしたちの日常の生活圏は、行政の枠を越えています。また、高齢化が年々すすむ中で、それに伴う対応が必要です。また、地方分権が進むと、市町村の政策立案をすすめる力も問われてきます。しかし、小さな自治体ではそれぞれの分野で専門職員を配置することに限界があります。

また、財政状況は国も県も厳しい中、今後は基礎と

実施結果

実施日	集 落 名	人 数	実施日	集 落 名	人 数
7/12	小荒戸	23	8/21	孟地	15
16	清水・桐山	23	22	福島	17
18	田野倉	28	24	木和田原・竹所	25
23	峠	22	27	田沢・菅刈	34
24	蓬平	18	28	小屋丸・池之畑・下山	27
30	蒲生・名平	30	9/3	寺田	20
31	室野・奈良立	32	5	中子・芋島・片桐山・滝沢	40
8/3	犬伏	16	6	仙納	17
6	町おこし松代塾	53	13	松代	44
7	千年・池尻	30	14	筋平	17
8	儀明	46	17	太平	18
10	会沢	14			
20	海老・東山	25	合 計	24会場	634

Q 郡内の現況について

A 合併協議会で勉強会

今、郡の合併検討協議会では各町村から収集した基礎資料をまとめました。項目はそれぞれの町村の沿革から産業・経済までの16項目となっています。そのいく

つかについては、町の広報9月号で紹介したとおりです。

現在、それぞれの町村で集落を回り住民の意見を聴き、結果を持ち寄ることにしています。

また、それぞれの町村の動向では、牧村が上越市を含む近隣5市町村で任意の協議会をつくりました。浦川原村は頸城村などの近隣町村を含めた形の意見も多いようです。

今後、各町村が協議会で結果を報告することになっています。

Q 十日町圏域での対応は

A 十日町圏域で話し合い中

十日町圏域では現在中魚3町村が松之山町を加えて話し合いを行っています。

また、十日町地域広域事務組合が『十日町広域圏における広域行政体制整備の方向』と題して圏域6市町村の3千人を対象に昨年行っ

たアンケート調査をまとめています。結果は下段のとおりです。

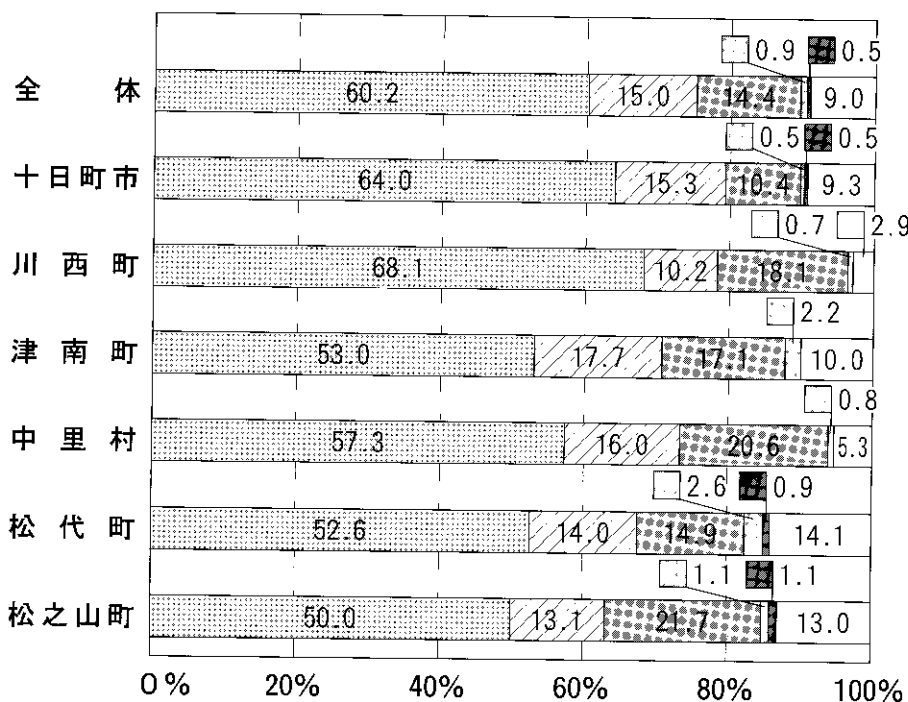
Q 懇談会での住民の反応は

A 合併は必要

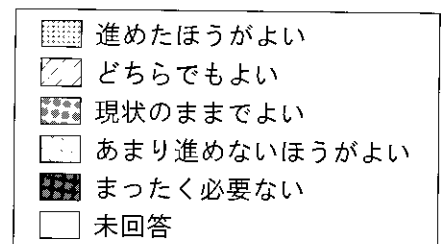
合併は必要の意見が多数よせられました。合併に反対の意見はありませんでしたが、気持ちとしては反対という意見も聞かれました。しかし、今後少子高齢化の社会の中では避けてとれないという意見が多数寄せられました。

また、どこと合併するかについては、十日町圏に賛成の意見が多数でした。そして、大島村に隣接する峠や儀明集落においても、東頸城で一つになった方がよいという意見はありませんでした。理由としては、すでにJ Aが十日町圏で一本化した先例があること。また、県の出先が東頸城の場合中途半端で、用事を済ますのに、結局上越まで足を運ばなければいけないなど

『十日町広域圏における広域行政体制整備の方向』報告書から



市町村のわくを越えた
広域行政の推進について



十日町広域圏における事務の共同処理の状況

●印は事務所所在地

共同処理方法	事務の内容	十日町市	川西町	津南町	中里町	松代町	松之山町	圏外町村数
一部事務組合	十日町地域広域事務組合	●	○	○	○	○	○	
	広域市町村圏計画 消防・救急 家畜指導診療所 総合福祉センター	○	○	●	○			
	十日町地域衛生施設組合	●	○					
	ごみ処理施設 し尿処理施設 火葬場	●	○			○		
	津南地域衛生施設組合			●	○		○	1
	ごみ処理施設 し尿処理施設 火葬場							
	東頸城広域組合					○		4
	ごみ処理施設							

の理由がありました。

Q 合併で周辺集落は
どうなるの

A 現状のサービスを

末端集落は寂れるのではないかと不安の声が多く聞かれました。例として、除雪が今までどおりにできるのか、また、高校、小学校などの学校統合、そして役場が支所として残ってもそのうち廃止になるのではないかな等の心配が寄せられました。

こうした個々のケースや不安を解消していくために地域住民が代表となる「地域審議会」を設けることにしています。地域審議会は、地域の意見を吸い上げ、行政に反映するための制度です。また、平成17年までの合併については合併特例債が認められています。その他に、地方交付税についても現在、市町村が交付を受けている額が10年間交付されることになっています。こうした特例債は周辺地

十日町広域6市町村の関係する国・県出先機関

出先機関	市町村名	十日町市	川西町	津南町	中里町	松代町	松之山町	備考
新潟地方法務局十日町支局		○	○	○	○	○	○	国
十日町税務署		○	○	○	○			〃
高田税務署						○	○	〃
六日町社会保険事務所		○	○	○	○			〃
上越社会保険事務所						○	○	〃
中越森林管理所		○	○	○	○			〃
上越森林管理所						○	○	〃
十日町公共職業安定所		○	○	○	○			〃
上越公共職業安定所安塚分室						○	○	〃
新潟食糧事務所十日町支所		○	○	○	○	○	○	〃
農林水産省森林総合研究所		○	○	○	○	○	○	〃
十日町財務事務所		○	○	○	○			県
十日町地域福祉センター		○	○	○	○			〃
中魚沼農業改良普及センター		○	○	○	○			〃
十日町農地事務所		○	○	○	○			〃
十日町土木事務所		○	○	○	○			〃
十日町保健所		○	○	○	○			〃
十日町警察署		○	○	○	○			〃
小千谷林業事務所		○	○	○	○			〃
魚沼農政事務所		○	○	○	○			〃
中越教育事務所		○	○	○	○			〃
安塚地域福祉センター						○	○	〃
東頸城農業改良普及センター						○	○	〃
東頸城農地事務所						○	○	〃
安塚土木事務所松代分所						○	○	〃
上越保健所						○	○	〃
安塚警察署						○	○	〃
上越林業事務所安塚支所						○	○	〃
上越農政事務所						○	○	〃
上越教育事務所						○	○	〃

(結 び)

今回の懇談会では、県が示した合併案の資料をもとに郡の合併検討協議会で作成したパンフレットを資料として配布しました。現段階での皆さんの声をお聞かせしたものです。

今後のわたしたちの地域や暮らしがどうなるか、将来のことを考えて検討をすることが大切です。

考えてみませんか 市町村合併④

市町村職員数及び議員数等の状況

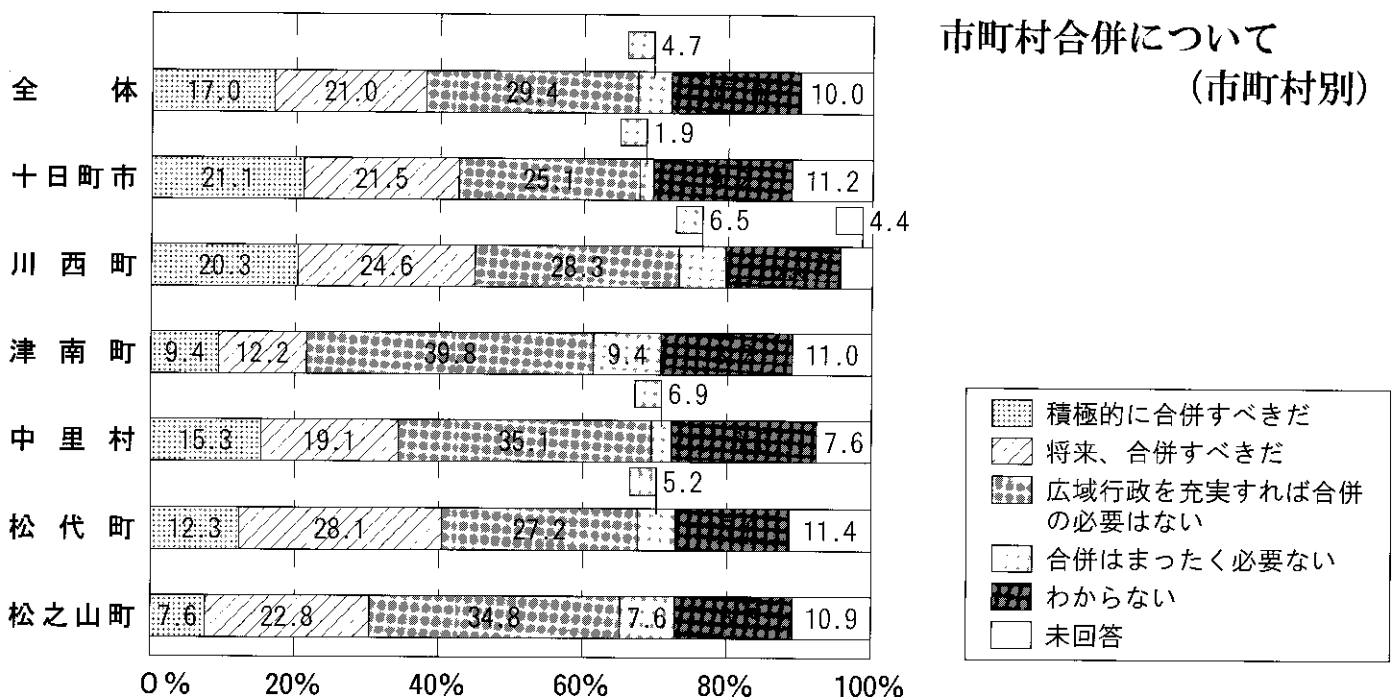
区 分	住民基本台帳 人 口 (H12.3.31)	住民1,000人 当 たり 職員数(人)	住民1,000人 当 たり 議員数(人)	住民一人当たり歳出費(円)					
				人件費	指 数	議会費	指 数	総務費	指 数
十日町市	44,028	8.4	0.5	70,224	90.89	4,063	81.53	57,751	122.3
川 西 町	8,366	15.2	2.2	122,244	158.21	9,099	182.57	79,957	169.33
津 南 町	12,691	12.6	1.6	104,299	134.99	7,824	156.98	78,959	167.21
中 里 村	6,539	14.4	2.8	131,522	170.22	12,067	242.11	108,368	299.50
松 代 町	4,373	18.5	3.7	158,087	204.60	14,804	297.04	172,927	366.22
松之山町	3,246	27.7	4.3	259,873	336.34	18,715	375.51	182,322	386.11
十日町広域 計又は平均	79,243	16.1	2.5	141,041	182.54	11,095	222.61	113,381	240.11
安 塚 町	3,877	20.9	4.1	178,832	231.45	15,011	301.18	315,965	669.13
浦川原村	4,353	20.4	3.6	169,788	219.75	13,924	279.37	127,282	269.55
大 島 村	2,607	23.8	4.6	207,634	268.73	18,946	380.14	158,218	335.07
牧 村	3,113	31.5	4.5	203,730	263.68	17,293	346.97	118,629	251.23
東頸城町村 計又は平均	13,950	96.6	16.8	759,984	983.61	65,174	1307.66	720,094	1524.98

新潟県における町村職員数・議員数の状況

5,000人以下	20.6	4.1	176,052	255.32	16,942	387.33	148,287	388.36
5,001人～10,000人以下	14.5	2.4	124,150	162.96	11,064	224.12	91,054	234.90
10,001人～20,000人以下	11.4	1.6	96,460	123.56	7,940	157.22	69,675	148.86
20,001人～	9.2	0.8	77,265	100.00	4,984	100.00	47,220	100.00

注1：指数は、人口規模 20,001人以上の町村を100.00とした場合の値であること。

『十日町広域圏における広域行政体制整備の方向』報告書から



“達者でいゃんべ”

—— 青空の下各地区で敬老会 ——



9月15日の敬老の日は、青空の広がるよく晴れた一日でした。この日、各地区で敬老会が行われました。開所して1年となる特別養護老人ホームほくほくの里でも、入所している方々の家族を交えて敬老会が行われていました。会では、松月会の踊りや浦田の桜会の太

鼓などを見て楽しんだあと、昼食を囲みながら家族一緒にひとときを過ごしていました。また、町と社会福祉協議会では、9月15日に長寿を祝い、95歳を迎えられた方をはじめ米寿88歳、そして喜寿77歳の方とダイヤモンド婚（婚姻60年）金婚（婚

姻50年）に該当する方に、それぞれ祝い状や記念品をお届けしました。米寿88歳の方は29人、喜寿77歳の方は63人でした。また、ダイヤモンド婚は会沢の五十嵐政勝さんとトミさん夫妻の1組、金婚は27組でした。なお、90歳以上の方は41人でした。

西				東			
横綱	本柳	ヨシ	仙納 96歳	横綱	市川	又イ	池之畑 98歳
大関	山岸	コイ	蒲生 95歳	大関	関谷	ミネ	松代 95歳
関脇	山賀	シゲ	小荒戸 95歳	関脇	柳	ツギ	千年 95歳
小結	山岸軍次郎		蒲生 94歳	小結	市川フジノ		松代 94歳
前頭	佐藤	ミツ	室野 94歳	前頭	若井	ミサ	松代 94歳
同	富澤	モト	小荒戸 93歳	同	五十嵐トウ		会澤 94歳
同	柳	子ン	千年 93歳	同	高橋小シマ		苅平 93歳
同	西片	ハル	菅刈 93歳	同	小堺	サノ	蓬平 93歳
同	高橋	タケ	田澤 92歳	同	柳	シサ	芋島 92歳
同	萬羽	卓司	松代 92歳	同	山岸	新吉	寺田 92歳
同				同	仲村	タノ	儀明 91歳
同	山本	昇治	犬伏91歳	同	村松	ミナ	儀明 91歳
同	菅井	トリ	田野倉 91歳	同	齊木	ハツ	中子 91歳
同	若月キクノ		海老 91歳	同	関谷	カネ	松代 91歳
同	関谷	ヨキ	松代 90歳	同	福原	セキ	松代 90歳
同	横尾フチノ		峠 90歳	同	佐藤	盛義	室野 90歳
同	山賀	ハル	池之畑 90歳	同	若井	キイ	蓬平 90歳
同	柳	久吉	菅刈 90歳	同	村山ひさみ		室野 90歳
同	室岡大刀男		蒲生 90歳	同	西潟	ハナ	福島 90歳
同	佐藤	セイ	千年 90歳	同	高橋	ヨイ	苅平 90歳
同	小堺	巴	室野 90歳	同	笠原	ヨシ	小荒戸 90歳

祝
平成十三年松代町長寿番付



昭和26年に結婚し、金婚の山岸健吉さん、フジノさん夫婦（寺田）



昭和16年に結婚し、ダイヤモンド婚の五十嵐政勝さん、トミさん夫婦（会沢）



ご夫婦で米寿の佐藤勇吉さんとサトさん（高地）

山岸 勇市・京 (〃)	石野 嵩・イチ（木和田原）	五十嵐 長治・ヒサエ（竹所）	米持 啓一郎・キヨ (〃)	米持 兼治・チャウ (室野)	高橋 常保・ミヤ (儀明)	若山 進・タイ (〃)	小林 儀一・サイ (〃)	小堀 恵一・久子 (〃)	山岸 鐵夫・ミネ (蒲生)	山岸 健吉・フジノ (寺田)	室岡 敏正・キイ (仙納)	柳 實・松枝 (〃)	小嶋 政一郎・キミ (〃)	山本 末吉・キミ (〃)	小島 昭平・キクエ (〃)	山本 貞雄・ホマレ (犬伏)	若井 孫太郎・ヨチ (〃)	若井 與左エ門・イト (蓬平)	柳 榮・たけ (〃)	若月 佐治郎・カネ (千年)	菅井 與一郎・ハルオ (〃)	市川 藤蔵・ハルコ (田沢)	山賀 努・タツ (〃)	関谷 伊市・イサヲ (〃)	関谷 昭蔵・ヨシ子 (松代)	関谷 嘉市・ヨシ (〃)	五十嵐 政勝・トミ (会沢)	ダイヤモンド婚（60年） 1組	金婚（50年） 27組
----------------	---------------	----------------	------------------	-------------------	------------------	----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	------------------	---------------	------------------	-----------------	------------------	-------------------	------------------	--------------------	---------------	-------------------	-------------------	-------------------	----------------	------------------	-------------------	-----------------	-------------------	--------------------	----------------

横尾 マツエ (峠)	小堀 イツ (儀明)	小堀 ハナ (蒲生)	山岸 ヤイ (寺田)	室岡 アキ (仙納)	斎藤 こきん (田野倉)	柳 トシ (苧島)	小林 米吉 (滝沢)	佐藤 サト (〃)	佐藤 勇吉 (孟地)	小嶋 喜代次 (犬伏)	山岸 キミ (東山)	若月 キヨ (海老)	小堀 マイ (蓬平)	秋山 ミヨ (清水)	佐藤 猛 (千年)	関谷 トヲ (菅刈)	富沢 恭松 (〃)	樋口 アエ (〃)	相沢 キヨノ (〃)	鈴木 ギン (〃)	関谷 スギ (〃)	小野 嶋フク (〃)	室岡 ツヤ (〃)	柳 寅松 (〃)	関谷 福次 (〃)	市川 寅太郎 (〃)	小堀 キヌ (松代)	米寿（88歳） 28人
---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	-----------------	--------------	---------------	--------------	---------------	----------------	---------------	---------------	---------------	---------------	--------------	---------------	--------------	--------------	---------------	--------------	--------------	---------------	--------------	-------------	--------------	---------------	---------------	----------------

若井 アツ (蓬平)	中村 久義 (清水)	小野 島嘉一 (会沢)	高橋 榮次郎 (〃)	若月 政市 (〃)	関谷 金平 (千年)	宮澤 甲一 (下山)	柳 キミエ (小屋丸)	市川 三二 (〃)	市川 フジ (〃)	市川 千代子 (〃)	市川 トマ (田沢)	高橋 廣一 (〃)	山岸 節 (太平)	柳 兼松 (小荒戸)	五十嵐 春吉 (〃)	武田 幸作 (〃)	武田 ハル (〃)	高橋 房枝 (〃)	菅井 ミヨ (〃)	鈴木 トシ (〃)	樋口 マツノ (〃)	柳 松治 (〃)	鈴木 ハル子 (〃)	萬羽子之松 (〃)	高橋 芳平 (〃)	関谷 ミツ (〃)	柳 芳治 (〃)	関谷 幸子 (松代)	中村 元平 (〃)	喜寿（77歳） 62人
---------------	---------------	----------------	---------------	--------------	---------------	---------------	----------------	--------------	--------------	---------------	---------------	--------------	--------------	---------------	---------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	-------------	---------------	--------------	--------------	--------------	-------------	---------------	--------------	----------------

内山 久義 (木和田原)	中條 為榮 (〃)	五十嵐 信夫 (竹所)	横尾 庄平 (〃)	関 スミ (〃)	佐藤 芳平 (〃)	山岸 工 (〃)	若山 ハルイ (〃)	米持 小梅 (室野)	美濃 和春子 (福島)	高橋 ナヲ (〃)	小堀 シズイ (〃)	高橋 常保 (〃)	小堀 ギン (儀明)	仲村 慶作 (〃)	若山 はる (〃)	小堀 子之松 (〃)	小林 サイ (〃)	小堀 セキ (〃)	小堀 金松 (〃)	室岡 庚一郎 (〃)	小林 儀一 (蒲生)	山岸 スサノ (仙納)	齋藤 榮壽 (〃)	齋藤 良二 (田野倉)	斎木 博文 (中子)	小島 コン (犬伏)	柳 市雄 (〃)	小堀 チエ (〃)	若井 長榮 (〃)
-----------------	--------------	----------------	--------------	-------------	--------------	-------------	---------------	---------------	----------------	--------------	---------------	--------------	---------------	--------------	--------------	---------------	--------------	--------------	--------------	---------------	---------------	----------------	--------------	----------------	---------------	---------------	-------------	--------------	--------------

“夕暮れは人の車もかくれんぼ” 運転する人も歩く人も注意してください

秋の安全運転週間の初日
9月21日に、国道253号
犬伏地内において犬伏保育
園緑組の山本竜太君、柳萩
野さん、山本涼君の3人が
「安全運転をお願いします」
と行き交う車のドライバー
に交通安全を呼びかけまし
た。

引率にあたった保育士の
小堀恭子さんは「園児は、
大きな声で運転手と言葉を
かわしていました。休んだ
山本高宏君の分までがんばっ
てくれていました」と話し
ていました。



モーターと電池を作ったぞ ——いきいきわくわく実験——

9月22日に、松代高校を
会場に行われた松代町教育
委員会主催の「第3回いき
いきわくわく実験」には14
人ほどが参加しました。

今回の実験では、電池は
アルミ缶に備長炭と食塩水
を入れたもので、直流モー
ターは、エナメル線とフェ
ライト磁石を使って作った
ものです。指導にあたった
西川徹先生と山本勇人先生

は「こうした形で理科に親
しむことは大切です。子ど
もたちはとても意欲的でし
た」と話していました。

参加した松代小3年の小
林和暉君は「自分が作った
電池でメロディが鳴ったと
きには、うれしかった。モー
ターもちゃんと回ったし、
さつそく家の人に見せます」
と話していました。

講座の問い合わせは、生
涯学習課まで。

芸術の秋を楽しむ 好評だった『新潟県立近代美術館所蔵展』



好評だった作品説明会。一般対象に
21日、児童対象に29日に行われまし
た。説明は同美術館専門員の宮下東
子さん。



9月21日～30日までの10
日間にわたりふるさと会館
を会場に行われた新潟県立
近代美術館所蔵の作品展「巡
回ミュージアム」では延べ
2300人が作品を鑑賞し
ました。

知らない人に声をかけられても ついていけない

最近、子どもをねらった事件が発生しています。
こうした事件を未然に防ごうと安塚警察署では、
住民の協力を得ながら「子ども110番の家」を
すすめています。今回、その目印となる黄色い旗
をつくり、町の教育委員会と共同で児童生徒にP
Rを行いました。

松代交番の金田所長は「知らない人に声をかけ
られてもついていけない。危険を感じたら大きな
声で助けを求め、
すぐに近くの家
に入る」と話
していました。

犯罪防止には、
地域ぐるみの対
応が必要です。



「知事とのふるさとを」

考える集い

地滑り・中山間地の

生命線は国道と鉄路

知事とのふるさとを



地域の住民と直接対話形式で平山県知事と意見交換を行う「知事とのふるさとを考える集い」が、9月18日、安塚町民会館で開かれました。会場からはあらかじめハガキ等で発言を希望した11人が知事と意見交換を行いました。その中から知事と当町住民の発言について紹介します。

平山知事は、少人数で自由に意見交換を行いたいとの趣旨を述べ、縦割り行政のシステムを見直し、地域のニーズに沿った体制づくりを目指し、県の出先を総合的な事務所にしたいと

したいと話していました。

当町からの発言では、ほくほく線のJR高田駅乗り入れの提案など3人が意見を述べました。

当町の住民の意見とそれに対する知事の答弁は次のとおりでした。

Q ほくほく線の電車がJR高田駅に乗り入れるとよい。また、現在整備をすすめている北陸新幹線の新駅と上越線湯沢駅とが接続すると便利です。

A ほくほく線の収益は、JRのスーパート急の運行による収益が全体の9割を占めています。現在、長野新幹線が北陸に向けて整備中です。新幹線が開通すれば、ほくほく線が赤字になります。JR高田駅乗り入れについては、社長をしていたときから働きかけていました。しかし、JRは反対し、実現していません。しかも、新幹線と併行して運行している現在の在来線、妙高・直江津・糸魚川間は、地域で維持するよう言われ

ている状態です。県としても困惑しています。

Q 253号の改良状況と池尻地内における403号の災害復旧の見通しについてお聞きます。

A 253号の改良については、米年度から池尻・千年間について着手します。403号は査定を受け、着手となります。また、403号は、県でも単独改良を行っています。今後でもできるだけ改良をすすめます。

Q 高齢化した地域の雪対策の充実について①保安要員の増員②集落道の改良と無雪化③防火対策及び消火器の設置以上の取り組みについてお聞きます。

A 国では、特別豪雪対策事業の期限が迫る中、廃止論も出ています。孤立集落が解消の方向にあることが要因に上げられています。保安要員については、設置希望が減少しています。また、道路の無雪化については、いずれも町村に要望してください。なお、防火

対策については、高齢者日常生活用具助成事業という制度があります。制度は、国県そして市町村がそれぞれ負担しているものです。ご活用ください。

このほか、会場からは、上越魚沼快速道路の安塚松代間の整備についての質問について、知事は早期に整備をすすめられるよう国に要望したいと話していました。また、県道の昇格等は高速道路取り付け道のほかは行っていないなど、住民に理解を求めています。

こうした質問に対して知事は、「道路特定財源の一般財源化議論が未成熟で都市と地方の現状が理解されていない状況があります。道路は、中山間地において生活に欠かせない最も大事なインフラ（生活基盤）です。こうした議論を深める必要を感じています」と話していました。

会場には40人ほどの人たちが熱心に知事と住民との発言に話を傾けていました。

大きな声援を受けて



9月26日、大島村小学校を会場に郡の小学校親善陸上大会が行われました。

競技や応援にがんばった当町3校の児童たち。

結果とあわせて松代小6年の関谷紗智さんの感想を紹介しします。

◆第23回東頸城郡

小学校親善陸上大会結果

(9月26日大島村小学校)

〔男子〕▽6年200㊦④五十

嵐春彦(松代)▽5年100㊦

④高橋勇貴(松代)▽6年

100㊦⑤関谷綾(松代)▽6

年80㊦⑥ハードル⑥柳太志(松

代)▽400㊦リレー④松代(関

谷綾・五十嵐春彦・柳太志・駒

形知彦)▽5年1500㊦

①柳凌(孟地)5分50秒19

②柳真理(松代)⑤長谷川

和也(松代)

▽6年1500㊦②関谷綾

(松代)③五十嵐春彦(松代)

④小堀雄太(松代)▽5年

走り高跳び③高橋勇貴(松

代)▽6年走り高跳び①柳

太志(松代)133㊦▽5年走

り幅跳び②柳凌(孟地)

〔女子〕▽5年100㊦②小野

島彬子(松代)▽6年100㊦

⑤寺崎恵美(松代)▽5年

80㊦ハードル①小嶋なつみ

(孟地)大会タイ記録14秒90

②小野島彬子(松代)⑤中

村江美香⑥関谷水希(松代)

6年80㊦ハードル①寺崎恵

美(松代)16秒20▽400㊦リ

レー⑥松代(関谷絵梨・小野

島彬子・市川麻美・寺崎恵美)

▽5年800㊦①小嶋なつ

み(孟地)2分58秒93③市

川正恵(松代)⑤五十嵐さ

くら(松代)▽6年800

㊦③石田沙織(孟地)④山

岸玲子(松代)▽6年走り

幅跳び②関谷絵梨(松代)

▽5年走り高跳び③佐藤絵

美(奴奈川)▽6年走り高

飛び②市川めぐみ(松代)

〔混成〕

▽400㊦リレー①孟地(小嶋

なつみ・小嶋優介・石田沙

織・柳凌)1分06秒13②奴

奈川(米持和成・小堀真央・

中沢成一・中澤政文)

◆松代小6年 関谷紗智

：次に私のやることは応援です。松代小の人が近くにくると応援をしました。

みんな、ものすごく真剣で、

テントで応援する人も真剣

で、私がんばって応援し

ました。

競技が終わってテントに戻ってくる人の顔は、笑顔だったり、くやしそうにしていたりしました。

でも、がんばれたんだから、それで問題はないと思います。

がんばりました バドミントン



上越市の大会1位の
中村江美香さん



上越市の大会にて

スポーツ少年団の県大会で

女子団体の部で3位

8月26日、上越市総合体育館で行われた第21回新潟県スポーツ少年団総合体育大会のバドミントン大会女子団体の部で当町のまつだいYOSAREJrクラブが3位に入賞しました。

小学生女子団体の部には県内から11チームが参加し

て行われました。当町のチームには、五十嵐さくら(松代小5)、市川正恵(松代小5)、小嶋なつみ(孟地小5)、関谷水希(松代小5)、中村江美香(松代小5)の5人が選手として出場しました。

また、9月30日、上越市総合体育館で行われた第5回上越市ジュニアバドミントン大会の結果は次のとおりです。

▽小学5・6年女子ダブルスAランク2位中村江美香(松代小5) 関谷水希(松代小5) ▽同Bランク1位市川麻美(松代小6) 市川めぐみ(松代小6) ▽小学4年以下女子ダブルスAランク3位小嶋華奈子(孟地小4) 柳瑞穂(孟地小4) ▽小学5・6年女子シングルスAランク1位中村江美香(松代小5) 3位小嶋なつみ(孟地小5) ▽小学4年以下女子シングルスBランク3位武田千尋(松代小2) ▽同男子Bランク3位市川貴浩(松代小3)

中学校郡駅伝大会

男子松代Aチーム今年も優勝 Bチームも5位入賞 女子は3位と健闘



優勝した松代A 左手前：田邊、小堺（裕）、小堺（里）、
左後方：佐藤（佑）、佐藤（精）、そして五十嵐選手

今年の郡の中学校駅伝大会は、
9月28日に行われ、男子12チーム、
女子7チームが参加しました。
結果は次のとおりでした。

◆第38回東頸城郡 中学校駅伝競走大会

○総合優勝松代A

(1時間02分48秒)

1区①田邊邦幸(3年) 13
分08秒②2区小堺裕司(3

年) 12分49秒3区③小堺里
志(2年) 10分25秒4区①
佐藤佑介(2年) 9分37秒
5区②佐藤精(3年) 7分
16秒6区①五十嵐太博(1
年) 9分33秒

○総合5位松代B

1区⑤西方正則(3年) 2
区⑧関谷和明(3年) 3区
⑧鈴木康彦(2年) 4区⑥
柳健太(3年) 5区⑩石田
哲也(3年) 6区②柳太一
(3年)

◆第15回東頸城郡 中学校女子駅伝競走大会

○総合3位松代

1区③室岡直子(3年) 2
区⑥駒形直子(3年) 3区
②樋口友佳子(1年) 4区
③鈴木久代(3年) 5区②
小嶋ちえみ(2年)



3位の女子チーム
左手前：室岡、駒形、左後方：樋口、
鈴木、そして小嶋選手

第23回東頸城郡中学校新人陸上競技大会

(9月12日上越市堂陸上競技場)

【男子】▽2年100㊦②齊木

重樹⑦池田正人▽共通200㊦
①鈴木康彦26秒18③齊木重
樹④若井光男▽共通400㊦①
鈴木康彦59秒31②若井光男
⑦齊木明穂⑧柳悠太▽1年
1500㊦電気新①五十嵐
太博4分52秒58▽2年15
00㊦④佐藤佑介⑥小堺里
志▽共通3000㊦④五十
嵐太博⑥小堺里志⑧富澤雅
人▽1年400㊦R⑥松代中(高
橋孝太・五十嵐太博・高野裕
貴・小堺貴也)▽共通800R①
松代中(鈴木康彦・若井光男・
池田正人・齊木重樹)▽2年
走り高跳び④布施洋季▽1
年走り幅跳び⑦高野裕貴▽
共通砲丸投⑦関谷勝太

【女子】▽2年100㊦③鈴木

静⑥山賀陽子▽共通200㊦②
鈴木静④齋木智美⑤五十嵐
里花⑥中村道恵⑦柳夕紀▽
1年800㊦③樋口友佳子▽2
年800㊦①小嶋ちえみ2分36
秒08⑧五十嵐里花▽共通1
500㊦①小嶋ちえみ5分
30秒77③樋口友佳子▽共通
100㊦ハードル①樋口沙織18
秒22③佐藤愛⑤鈴木彩▽共
通400㊦R電気新①松代中(樋
口沙織・鈴木静・山賀陽子・小
嶋ちえみ) 58秒68▽2年走
り高跳び②長谷川由佳▽1
年走り幅跳び③柳鮎美▽2
年走り幅跳び①樋口沙織4
㊦18③齋木智美⑥山賀陽子



タスキを受け取る各選手
(松代中学校)



池尻にてスタート



ゴルフよりも

松代の話で盛り上がる

ゴルフ趣味の会

井上正美

川崎市在住
(寺田・沢上)



「松代の川の橋は、全部が昭和6年〇月完成と書いてある。私は昭和6年生まれだから、子どもの頃、橋は俺とおなじ年だと思っていたが、あの頃洪水が氾濫して橋がみんな流されたんだね。」とは鈴木佐一郎（松代寺の下）さん。（松代町史年表には昭和5年8月大豪雨により長命寺橋など6橋が流失とある）

この話がきっかけで松代の地形のことが話題になったかと思うと、「あかいぼ」「いや、松代ではあけいぶと言っていた」「田代ではあけいぶ」「トコロを食ってみたい」など山菜から蕎麦、こしひかりと話題は食べ物に移る。話の種は尽きない。

ここは福島県西郷村の白



河高原カントリークラブである。いまだき珍しい木造茅葺きのクラブハウスに特徴がある。

ゴルフ趣味の会では、4月は大宮ゴルフコースで桜

の花を見ながらのプレー。九月は一泊で白河高原の涼気と温泉を楽しみながらのプレーを恒例としている。

一時間半の夕食では、話たらず、吞みたららずで、席をロッジの談話室に移し、水割りや片手に町の人の消息や親戚知人友人の話。最後はロッジのベッドの上に座り込んで最近の世相批判から人生論、アメリカの同時テロまで。気がついた時は夜中の12時過ぎ。

9月16・17日と2ラウンドして若月秀雄（田代田畑屋）さんの192がベストスコア。

こんなゴルフ趣味の会で遊びませんか。幹事は鈴木彦平さん（TEL 0492-43-0981）です。

東京だより

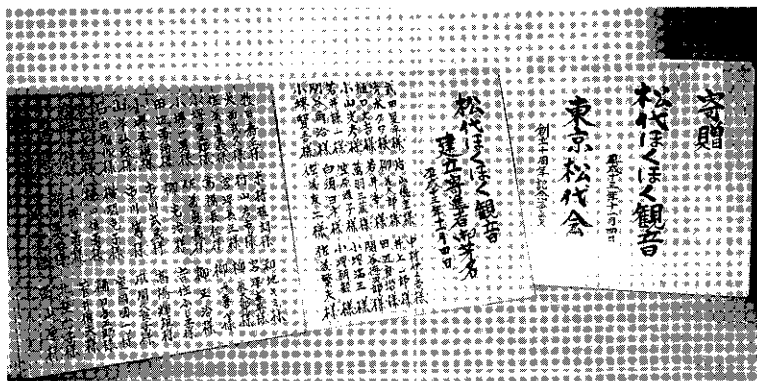
《観音像の仕様変更》

会員の皆さんの絶大なご協力により募金が目標を大幅に上回りましたので9月5日の実行委で観音像を最高の仕様（総高4・1m、価格210万円）に変更することを決定しました。

《お名前は：》

松代ほくほく観音》

当方で選んだ5点の候補について松代町の有識者や



役場のご意見を伺った結果「松代ほくほく観音」と決めさせていただきました。

《揮毫者も決定》

観音像台座正面の黒御影石に彫る文字は鈴木益蔵様（元助役、前松寿大学学長）に書いていただきます。

《奉納する名簿は：》

浄財を寄せられた方々の名簿は、写真のような仕様とし、11月4日、開眼供養に先立って台座の中に奉納されます。

◆新入会員のご紹介

東京松代会は創立10周年を機に会員の募集を実施してこれまで52名の方が新たに人会されましたので、ご紹介いたします。私達の仲間として温かく迎えたいしましょう。

（松代地区）

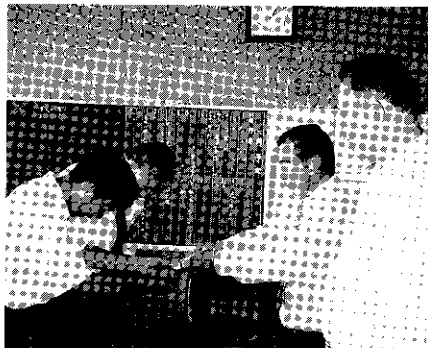
7名

氏名（旧姓）	小卒年	集落	屋号
山賀 芳郎	S 21	小荒戸	古屋敷
山口 寿子（相沢）	S 33	松代	金塚
篠原 公子		池之畑	
宮沢 欣一		下山	
北村 優子		下山	
本柳加代子	S 41	松代	本柳
宮沢 平吉	S 24	下山	新宅

以下、11月号でご紹介させていただきます。

活動に役立てて

松代ライオンズクラブが
松代中学校に寄付金



生徒会に寄付金を手渡す松代ライオンズクラブの会長の村山達三さんと幹事の小堺隆幸さん

昨年6月に解散した松代ライオンズクラブでは、このほど松代中学校を訪れ、会の清算金337、280円を松代中学校に寄付しました。

松代ライオンズクラブから寄付金を受け取った松代中学校生徒会長の佐藤精君は、「地域活動に役割を果たしてきた松代ライオンズクラブに感謝しています。寄付金は額も多いので、みんなで話し合い、生徒会活動に有効に使いたい」と話していました。

松代ライオンズクラブは、今年9月に亡くなった大正医院の院長、関谷甲子夫さんが中心となって昭和60年11月に結成

関谷さんは初代会長を務めました。また、初代幹事の柳浩嗣さんは「時代の流れの中で、ライオンズクラブとしての機能がむずかしくなっていました。結成以来13年間の『友愛と寛容』を理念に培われたボランティア精神は、私自身の人間形成の面でも大きな収穫でした。今後は、地域の子ども達が若々しいライオンズマンとして登場することに期待し、地域を見守りたい」と話していました。

● 松代の自然

シロバナツリフネ



あの忌まわしき米国への同時多発テロ事件の勃発した翌日、私たちの稲刈りをしている田んぼに西潟さん（隠居）が白い花を持って畦渡りしてきました。見るとそれは白い花のツリフネソウでした。普通の紅紫色のものはどこにでもホウセンカの形をした花を咲かせていますが白い花のは珍しいのです。

自宅のすぐ下の崖の中に普通の交じって咲いているというので、あとで撮影しました。

17日のお昼ごろ小荒戸の高橋紘次さん（はしごだ）から電話があつて『広報まつだい』の「ナツエビネ」の記事を読んだが、我が家にもたくさん咲いている、との耳よりなお話なので、早速、午後駆け付けてみました。

なるほど鉢の中にいく株もぎつしりと植えられて、まだ花が残っており、紛れもなくナツエビネでした。紘次さんが海老の方の山から4年ぐら前に採取してきたもので増えたとのこと。ついでに白いツリフネソウがあるから見に行ってみて

は如何がとのこと。場所を教えていただき、その方向にバイクを走らせ、林道をすすむとその脇に一群の白い花が咲いていました。それは白い花のツリフネソウで見事な集団をなしたものでした。さっそく撮影。

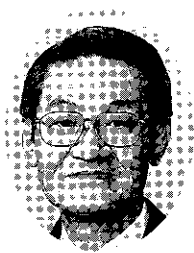
思いがけなくナツエビネの記事が縁で、白い花のツリフネソウに再会できました。この花はツリフネソウ科の一年草で、白いものがたまに変種としてあり、「シロバナツリフネ」といいます。ホウセンカの仲間、種子を弾き飛ばして繁殖を広げ敷を成していたわけです。近縁の仲間にキツリフネという黄金色の花の美しいものも方々にありますね。帰ってきたら『キクヤ時計店』さんから、蒲生の山で数年前に採ったナツエビネがあるという情報を提供していただきました。ついでに白色のツユクサも見られました。

（文と写真 高橋八十八）

ごくろうさまでした

関谷政和助役が退任

職されました。
関谷さんは、昭和35年に松代町役場に勤務し、その後産業課長、総務課長を歴任。そして、平成4年から平成9年まで収入役、平成9年からは助役として町の発展に尽力されました。
退職に際し、関谷さんは「これまで仕事をできたのは、住民



当町助役の関谷政和さん(62歳)が9月30日をもって退

の皆さんのおかげです。仕事では、農村定住事業や1億創生事業など新しい仕事に着手してきました。特に、広域連携が重視される中、十日町広域圏ですすめる里創プランは大変でした。今後は住民として町の発展を見守っていききたい」と話していました。
長い間ご苦労さまでした。

おめでとうございます

高齢者叙勲 富澤恭松さん(88歳)が 勲六等単光旭日章を受章



富澤恭松さん(松代、屋号いもじ)は、昭和

22年に当時の松代村議会に初当選しました。
その後昭和46年から3期12年にわたり議員として在職。その間、建設、産業経済、社会の各常任委員会委員長を歴任し、昭和55年から58年までは副議長として議会運営に尽力されました。

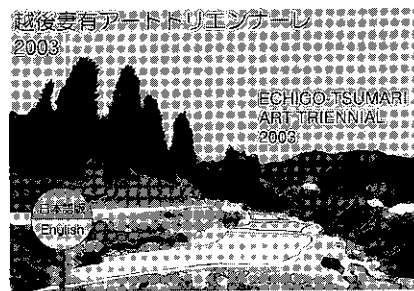
今回、松代町議会議員として町の発展と地方自治に貢献し、受章されたものです。
受章に際し富澤さんは、昭和18年に戦争での臨時召集の経験語りながら「生き長らえたのは奇跡のようなものです。今後一人の町民としてお役に立ちたい」と話していました。
なお、スキーはまだ現役とことです。
受章おめでとうございます。

里創プラン通信No.25

今回のトピックスは、第2回の作品づくりに向けた作家の選定に関する公募情報となっています。インターネットに加入されていない方でも、十日町情報館などでご覧になれます。

今回は、第1回の大地の芸術祭の反省を踏まえ、構成を簡素化してより地域に密着した情報を早めに更新し、提供しています。また、英語による紹介も行っています。
ホームページの内容は、現在も見学のできる作品の紹介、そして、第1回の芸術祭の記録などです。また、第2回大地の芸術祭の情報では、開催方針やステージ整備について最新情報や越後妻有アートネットワーク整備事業の説明のほか、交通アクセスについてもご覧になれます。あわせて、関係機関へのリンク集とトピックスを提供しています。

十日町地域広域事務組合では、第2回大地の芸術祭に向けて情報発信を行っています。その一つとして、9月10日から公式ホームページで第2回大地の芸術祭の内容を掲載しています。



第2回大地の芸術祭に向けて 公式ホームページ

開催概要や

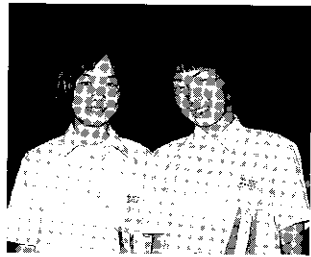
作家の公募情報を

掲載中!

◎アドレス

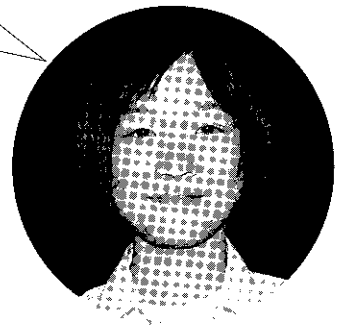
<http://www.tiara.or.jp/~t-kouiki>

中学生 わたしの主張 '01 東頸城地区大会 ①



9月3日、松代中学校において「わたしの主張 東頸城地区大会」が行われ、郡内6校から12人の生徒が意見発表を行いました。

松代中学校からは、2年生の鈴木牧子さんが「母と私」と題して、また、1年生の樋口友佳子さんが「ありがとうの一言を」と題してそれぞれ発表をしました。二人の発表の内容を2回にわけて紹介します。



家族は4人。これから仲のよい家庭であってほしいと思います。

母と私

松代中2年

鈴木 牧子

「コトコト。」「カチャツ、カチャツ。」

何の音だろう、まだ暗いのに。

台所から音が聞こえてくる。母が朝ご飯を作っているようだ。まだ誰も起きていない。

恥ずかしい話だが、いつも家族中で一番最後に起きる私が、初めて聞いた、母が朝ご飯を作る音だった。その朝、私は、母が毎日誰よりも早く起き、家事をやってくれていることに気付いた。同時に、母が普段やっていることを、今までじっくり考えたことがない自分にも気付いた。

考えてみると、母がやっていることはたくさんある。「たまには、手伝いくらいしてよおー。」

と笑顔で言う母の気持ちが、その表情と反対に切実に迫ってきた。たくさんのかんがえ、毎日やる、ましてやたった一人でやらなければいけな

いのだから、大変なことだ。小柄な母の姿が私の中でどんどん大きくなっていく。

実は、私の家は父と一緒に暮らしていない。祖父母とも一緒ではない。だから、母がやらなくてはならないことは、他のお母さんたちよりうんと多いだろう。家事の他には仕事もある。家族の生活を支える、責任が重い仕事だ。その大変さを想像すると、思わず背筋が伸び、胸が熱くなる。

私は小さいときから、兄弟の中で一番母に迷惑をかけてきた子だ。わがままばかり言うてよく困らせたという。苦労しただろうと思う。弟が生まれるとき、母が帰ってこないことでだだをこね、父や祖父母を困らせたそう。幼稚園に行きたくない、トイレに閉じこもったり、母にひどいことをしたりと、本当に手のかかる子だったらしい。自分分は一体どんな子だったのかと、今更ながら申し訳なさでいっぱいになる。

母と父は、私が小二になるとき、離婚してしまった。私には父に遊んでもらった記憶がない。今思えば、あの時から母は一人二役、いや、何役もの役目をこなしてきたのだ。それでも母は色々なところへ連れていつてくれたし、いっしょに遊んでくれもした。小さいながらに、そのことがとても印象深かったのか、今も覚えている。

私は父がいけないことをあまりさびしくは思わない。私には母、兄弟、親戚、そしてよき友達がいともそばにいて。みんな優しくあつたかい。私にとって大切な人たちだ。だけど、私が誰よりも大切で、大好きな人は、やっぱり母だ。どんなときも私のそばにいた。私がつらいとき、うれいとき、一緒に悩んで考えてくれた、喜んでくれた。

もし、母がいなかったら、私はどうなっていただろう。考えてみれば、私は母によって生かされてきたのではない。か。それだけ母という人は、私にとって、なくてはならない、とてもとても大きな存在だったのだ。もちろん、今も。

中学生になってから、自分でやることはもちろん自分でするし、母の手伝いをするべくしようと思がけるようにもなった。でも、母には、まだまだ手伝ってもらったり、教えてもらったりしなければいけないことがたくさんあるし、迷惑をかけることもある。

今、こうして、母と私を比較して、母の立場や苦労、気持ちというものが、少し分かった。もちろん、母本人になってみなければ、その大変さや苦労が実際には分からないことも承知している。

では、私はこれからどうあるべきか。

私の答えはこうだ。「自分を謙虚に振り返り、私や兄弟のために、色々やってくれる母に常に感謝をし、今度は私が母を支える場面をもつようにする。」

今までの私は、あまりにも母に頼りすぎた。私は思う。「私も、一人の大人として、母を支えて日々を生きていきたい。」と。



東頸城広域組合クリーンセンター

来年の4月からゴミ処理施設がかわります

東頸城広域組合から十日町地域衛生施設組合へ

8月24日の東頸城広域組合議会において、東頸城広域組合の施設を閉鎖することに決めました。今後は、国及び県がすすめているごみ処理広域化計画に沿って対応をすすめます。

そして、当町はごみ収集・処理業務を十日町地域衛生施設組合で来春から行う予定です。

東頸城クリーンセンターの ダイオキシン類の測定結果について

◆焼却炉

平成12年10月11日	1号炉	6.3ng/m ³
平成12年10月11日	2号炉	6.8ng/m ³

ダイオキシン類の排出基準

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令(既設の基準)

燃 焼 室 の 処 理 能 力	平成14年 12月1日以前	平成14年 12月1日以降
4ト/時以上		1 ng/m ³
2～4ト/時	80ng/m ³	5 ng/m ³
2ト/時未満		10ng/m ³

※施設は1時間当たり2.6トの処理能力があり、間欠運転

ごみ処理に係わる新潟県ダイオキシン類の削減対策指針 (新ガイドライン)

既 設 炉	連続運転	1 ng/m ³
	間欠運転	5 ng/m ³

現在、可燃ごみは東頸城広域組合で焼却しています。しかし、ダイオキシン類排出規制が平成14年12月1日から強化されることから、構造基準に適合しない組合の焼却施設では処理が困難なため、構成町村で検討を重ねてきました。

その結果、当町は十日町地域衛生施設組合、また、安塚町など4町村は上越地域広域行政組合の施設で処理する方向でまとまり、今年度いっぱい東頸城広域組合の施設は閉鎖されることとなります。

今回の決定は、東頸城広域組合の施設を改造し使用

するには、構成町村の多額の財政負担が伴うことが上げられます。また、構成5町村ではごみの絶対量が少なく投資効率が低いことに加えて、規制が今後更に厳しくなることが予想されるためのものです。

なお、今回の決定に伴い、東頸城広域組合は平成14年3月31日で解散することになります。

また、来春から十日町地域衛生施設組合に移行することに伴い、ごみの収集と処理方法が一部かわります。次回は主な変更点についてお知らせします。

気軽に、手軽にリサイクル

10月は「リサイクル推進月間」です。わたしたちが生活の中で、リサイクル運動に協力することは決して難しいことではありません。次の3点をきっかけとして、気軽にリサイクル運動を始めましょう。

- ①商品を買う時には、なるべく包装の少ないものやリターナブルびんを使用している商品を選び、廃棄物の排出抑制に努めよう。
- ②容器や包装を家庭から排出するときは、そこに表示された識別マークに従って分別し、市町村の分別収集や集団回収などに協力しよう。
- ③再生紙や再生プラスチック製品などのリサイクル製品を進んで購入しよう。



今、環境にやさしいリターナブルびんの使用が注目されています。リターナブルびんとは、ビールびんや一升びんのように、使用後いったん回収された後、きれいに洗ってから、もう一度中身が入れられ、再使用されるびんのこと。地球と暮らしと仲良くなるために、リサイクルを考えながらお酒を味わってみたいかがでようか。

容器包装リサイクル法とは？

一般廃棄物の中で、容積ベースで約6割を占める容器包装廃棄物。そのリサイクルを進め、廃棄物を減らし資源を有効に活用するために平成7年6月に「容器包装リサイクル法」が定められました。この法律では、

消費者による分別排出

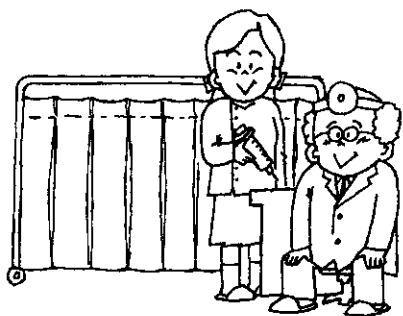
市町村による分別収集

事業者によるリサイクル

という新しいシステムに基づいて、リサイクル運動を展開することを目的としています。

平成9年4月からは、ガラスびんとペットボトルについて、昨年4月からは、それらに加え紙製、プラスチック製の容器、包装について、市町村による分別収集が始まり、事業者のリサイクルが義務づけられています。





インフルエンザにそなえて

65歳以上の方は、公費で予防接種を受けることができます

国は65歳以上のインフルエンザの予防接種を促進するために、予防接種法の対象にインフルエンザを加えました。これにより65歳以上の人は、病院などでインフルエンザの予防接種を公費で受けることができます。

法律の概要と町の対応についてお知らせします。

インフルエンザって

通常の風邪と異なり、高熱、全身症状が現れ、咳や鼻水等の症状がでます。

特に高齢者の場合、肺炎などの合併症を引き起こす確率が高く、危険性が問題となっていました。県内では平成10年冬季で36人の人が亡くなり、そのうちの30人が65歳以上の人でした。

予防接種の効果は

インフルエンザの予防接種は、発病防止や重症化を防ぐことに効果が確認されています。

老人施設入所者の場合、予防接種を受けない場合を「1」とすると、

死亡の危険 0.2

入院の危険 0.4〜0.5

発病の危険 0.6〜0.7

に下げることがインフルエンザワクチンの効果に関する研究で認められています。

どんな制度なの

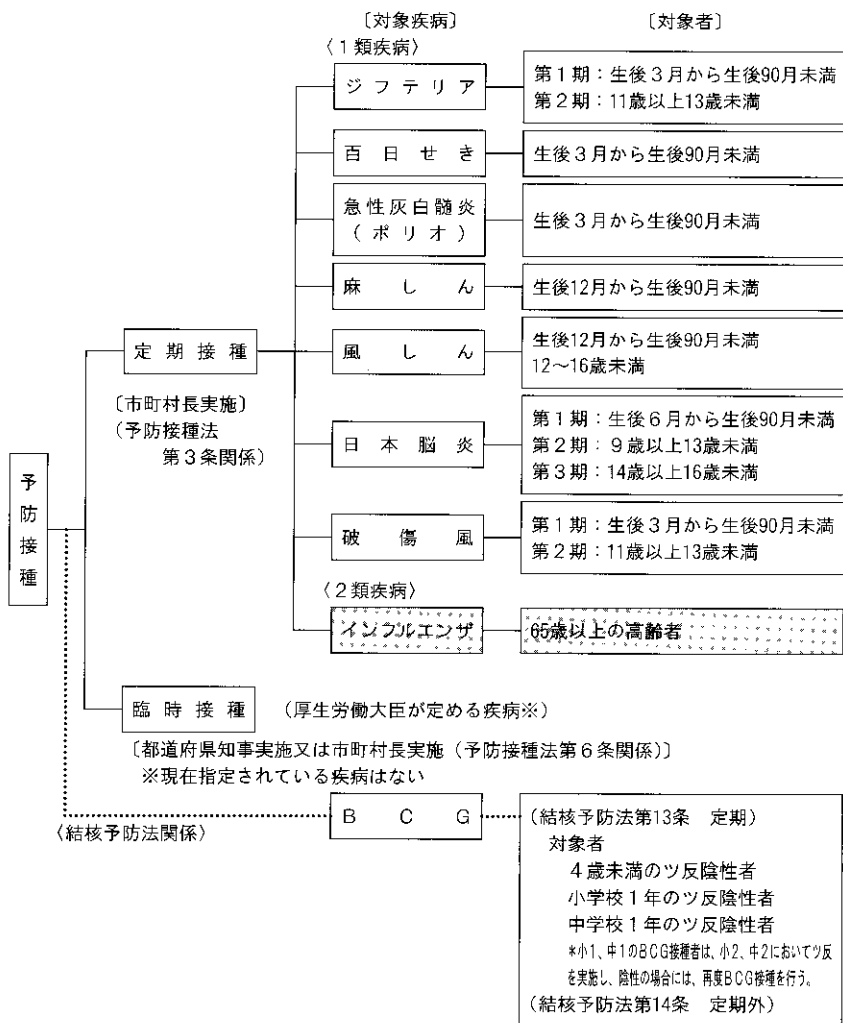
○公費により予防接種を受けることができます。(予防接種を受ける際に一部負担があります。また、市町村により対応が異なります。)

○ワクチンの副反応による健康被害の救済を公費で行います。

65歳以上の人は必ず受けなければいけないの

本人が予防接種を希望する場合に行うもので、予防接種を希望しない人には原則として予防接種は行いません。

法律に基づく予防接種について



(参考) 平成6年法律改正により、破傷風を対象疾病に追加し、痘そう(天然痘)、コレラ、インフルエンザ、ウイルス病を削除

65歳以上の方のインフルエンザ

町の予防接種への対応

一部負担の額 一部負担が1050円で予防接種を受けることができます。接種期間 平成13年11月1日〜平成13年12月末日。対象 接種日において満65歳以上の方

方法 予防接種を受ける方は役場住民課に備え付けの予診票が必要となります。この予診票を記入の上、病院で予防接種を受けることになります。問い合わせ 詳しいことは住民課保健衛生係まで

文芸

短歌

朝ごとの茶うけの生姜くち
ひびき秋さわやかにしのび
寄るなり 本山 祖道
ボタボタと涙をおとし突然に死せ
るインコを吾うは埋めおり

市川 辰雄
兄弟が睦み支へし医院の灯一ツ
失せたり四十五年目の秋

柳 こめ

潮騒の遠く近くに秋の海水
平線行く白きカーフェリー

笠原 トミ

一夏を灼けし地叩く雨の音
すでに冷気を伴ひて降る

野石 念

しづみ俳句会

雨蛙サツシの窓に愛らしく 八千代

昼顔の気ままに咲きし荒畑 紅茶

開き見る虚子の一句や秋扇 六花

台風の吹き返しきて船舳む 淡水

孟蘭盆に御詠歌唱える女衆 とし子

還暦の茅の輪くぐれば空あらた 枯水

笛太鼓音もはずみて村祭 ひろし

かなかなを背後に聞いて墓 公鳴

洗ふ

蒲生句会

稲刈つて一段落の夕餉かな 折人

野良仕事疲れし今宵冷奴 山路

蓮の葉にころころ転ぶ雨の音 翔山

残されて退屈かこつ田の案 耕山

山子 怯みしはバツタにあらず 朴雪

猫なり 鯛雲旅行年金友の会

大杉をねぐらとしたり稲雀 月口

宿命と棚田の稲を背負いけ 鐵堂

虫喰いの木喰佛やこぼれ萩 耕人

龍峰

人口の動き

男	2,126人	(-1人)
女	2,221人	(-5人)
計	4,347人	(-6人)
世帯数	1,481世帯	(+1世帯)

出生	1人	死亡	4人
転入	6人	転出	9人
(13年9月末日現在)			

編集室

今回の「おじゃまします」に登場の五十嵐慎吾さんは体重57kgとのこと。本人は、「まだ、多すぎるんですよ」との弁。この言葉に、身長もかわらない私は絶句でした。

本を読みながら、飲んでばかりの生活に反省しきりです。私には、もう2度ともどらない、輝き、そして身体はこのライン…。背後から、「努力しろ!」の声。

戸籍の窓口

(9月1日～9月30日)

元気な良い子に(出生)

柳 季実香・宏樹・明子さん
(草島女の子もとえん)

ご冥福を祈ります(死亡)

関谷甲子夫さん 77歳

小堺 長平さん 89歳

鈴木 林平さん 85歳

樋口ウメノさん 91歳

(松代・ぎすけ)

(松代・くぜんど)

松代病院から 特別講演会と健康に関する 展示のお知らせ

県立松代病院では、下記のとおり講演会を行います。あわせて、会場では、健康に関する展示コーナーを予定していますので、お誘いあわせのうえ、おでかけください。

日時 10月23日(火)
17時～展示コーナー
18時～講演会

会場 ふるさと会館2階
常春ホール

内容 『生活習慣病予防のための自己管理』と題して布施克也先生(松代病院院長)の講演会と健康に関するコーナー展示

入場料 無料

その他 健康に関するコーナーでは展示のほか血压や体重測定を受けることができますのでご利用ください。

問い合わせ

県立松代病院(☎7-2100)まで

赤い羽根共同募金

今年も10月1日から全国一斉に共同募金運動がはじまりました。当町の目標額は1,341,000



円です。嘱託員さんを通した個別募金のほか職場や学校において募金を行っています。

集められたお金は県内や町内の福祉施設の充実や事業に役立てられます。

町民の皆さんの温かい心とご協力をお願いします。

募金についての問い合わせ

デイサービスセンター内 松代町社会福祉協議会(☎7 3700)

町の行事予定 (10・11月)

お知らせ

11月3・4日は松代町生涯学習フェスティバル

文化祭をスケールアップして2日間の日程で行います。なお、農業祭は11月3日です。皆さん、おでかけください。

日時 11月3～4日(土・日) 8時30分～17時(4日は16時終了)

会場 総合センター・第1区民会館・ふるさと会館・活性化センター・松代小学校ほか

内容 住民の作品展示・体験コーナー・子ども祭・パネル展示ほか

問い合わせ 生涯学習課(☎7-2301) 通所作業所「しぶみの家」では、生涯学習フェスティバルでチャリティーバザーを行います。使わないで家にしまっている不要品や衣類の寄付をお願いしています。詳しくは、しぶみの家まで(☎7-3516)

聴覚障害を持つ主人公の生きる姿に共感が集まった話題作の映画

『アイ・ラブ・フレンズ』上映のお知らせ

(主催: ボランティアグループひだまり)

日時 11月10日(土) 15時開場 15時30分上映 **会場** ふるさと会館2階常春ホール

入場料 大人1,300円 子ども1,000円(当日券は200円増し)

チケット ふるさと会館1F「常春」またはJ A十日町松代支店

問い合わせ 松代町社会福祉協議会(☎7-3700)

学校・親・地域の役割をテーマに

教育講演会のお知らせ

十日町市立東下組小学校長として赴任したほか、東京書籍などの書籍に道徳資料を執筆している濁川明男先生(現在、上越教育大学助教授)をお迎えし、講演会を行います。(主催: 松代町青少年育成町民会議ほか)

日時 11月18日(日) 10時～12時 **会場** ふるさと会館2階常春ホール

内容 学校・親・地域の役割についてのテーマで講演を予定 **問い合わせ** 生涯学習課(☎7-2301)

介護認定審査会事務局書記の募集について

十日町圏域で共同設置している介護保険の認定審査会の事務局嘱託職員を次のとおり募集しています。

業務内容 介護保険の介護認定審査会の運営(嘱託書記)会議日程編成と委員間の調整、資料収受点検・作成、会議運営等

応募の条件 十日町圏域6市町村に在住している人で次の条件を満たす人①高校卒業以上②年齢40歳～62歳まで(平成14年4月1日現在)

③パソコン操作ができる人④普通自動車免許 **募集人員** 2人 **採用年月日** 平成14年4月1日(予定)

勤務地 十日町市クロス10内 **勤務条件** ①6時間/日②午後9時～午後4時までと午後1時～午後8時までの審査会に合わせて割り振ります。

③午後8時までの勤務が15日程度/月 **任用期間** 1年(勤務実績により更新) **報酬** 15万円～17万円程度/月

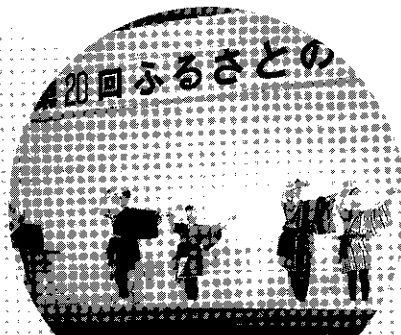
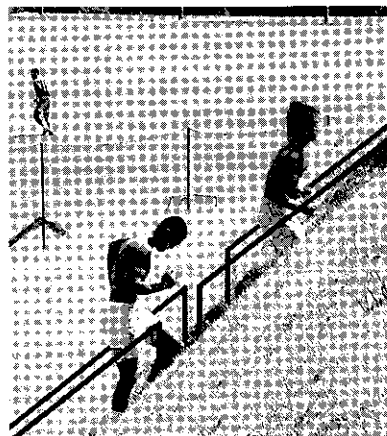
休日 土・日曜、国民の祝祭日及び年末年始休暇12日 **応募方法** 役場住民課国保介護保険係にある所定の用紙に必要事項を記入のうえ十日町市役所介護保険課に提出ください。(郵送可)

募集期間 平成13年11月9日(金)必着採用の決定11月20日から30日の間に予定している面接と提出された書類により決定します。面接日時、会場は応募者に直接連絡します。 **問い合わせ** 十日町市役所介護保険課介護保険係(☎0257-57-3111)

10/20(土)	日野皓正ジャズコンサート ふるさと会館 19:00
21(日)	松代小・孟地小学校文化祭 田沢菅刈八王子交流5周年記念 第21回町長杯争奪バレーボール大会(総体) 第4回町長杯バタゴルフ大会
22(月)	
23(火)	松代病院特別講演会 ふるさと会館 展示コーナー 17:00～ 講演会 18:00 乳がん・婦人科検診
24(水)	霜降
25(木)	嘱託員会議 13:30～(役場4F第1会議室) 乳がん・婦人科検診
26(金)	心配ごと相談 デイサービスS 9:00～(担当:村山)
27(土)	
28(日)	フリーマーケット『愛の風』ふるさと会館 9:00～12:00 奴奈川小学校文化祭 スローフードな食の祭典(儀明祭り会場、芝峰温泉会場)
29(月)	
30(火)	
31(水)	
11/1(木)	すくすく教室
2(金)	心配ごと相談 デイサービスS 9:00～(担当:齋藤)
3(土)	松代町生涯学習フェスティバル(～4日) 文化の日・農業祭 福島・世田谷船橋ふれあい祭り参加
4(日)	松代高校文化祭 観音像除幕式・開眼式 11:00～(特養ほくほくの里) 福島・世田谷船橋ふれあい祭り参加
5(月)	
6(火)	町音楽交歓会(各小学校及び松代中学校) ツベルクリン反応検査(総合センター)
7(水)	
8(木)	立冬 BCG予防接種 総合センター 1:30～2:00
9(金)	心配ごと相談 デイサービスS 9:00～(担当:石黒) 秋の火災予防運動(～15日)
10(土)	『アイ・ラブ・フレンズ』上映会 15:00開場(ふるさと会館)
11(日)	フリーマーケット『愛の風』ふるさと会館 9:00～12:00
12(月)	
13(火)	
14(水)	すくすく教室
15(木)	
16(金)	犬・猫引取日 役場前 9:55 引取料1,630円(証紙) 心配ごと相談 デイサービスS 9:00～(担当:宮沢)
17(土)	心配ごと相談 デイサービスS 9:00～(担当:柳)
18(日)	教育講演会 10:00～12:00(ふるさと会館)
19(月)	
20(火)	心配ごと相談 デイサービスS 9:00～(担当:柳)

ガンバレ！ 早稲田大学ラグビー部

写真は走り込みのため早稲田大学セミナーハウスに合宿に訪れていた早大ラグビー部の皆さんです。練習終了直後の撮影にに応じてもらいました。この合宿のあと、菅平に向かいました。疲れを見せない部員の皆さん。シーズンこれから。がんばってください。

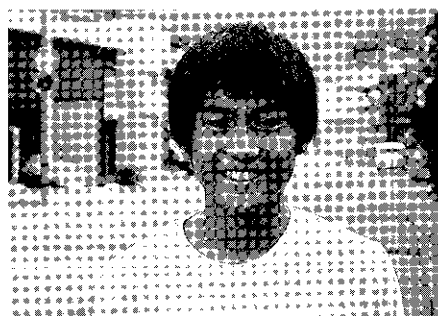


9月2日「第20回ふるさと芸能」には、34団体が出演し、総合体育館に800人が集まりました。



横断には気をつけて。鈴木孝雄さんと萬羽琢哉さんから横断用旗の寄付

おじやまします



抱負を聞かせてください。
今は、1年生なので、まずは高校時代で土台を作りたいと思います。また、2

今は、スピードを増し、キレを増すような練習をしています。安塚高校では、陸上部15人ほどで練習しています。

夏休みまでは走り込み中心に練習をしていました。走り込みのときは数十kmを走る中で、ある程度の距離を刻んでそれぞれの時点でのタイムの目標を設定して走っています。

7月からずっとケガに悩まされてきました。走り込みができないうちで練習もうまくできませんでした。そんな意味でこの国体は心配な部分もあります。でも、合宿を積んでいくうちにだんだん体調がよくなっています。

今回は、第56回国民体育大会(みやぎ国体)の陸上種目少年男子B3000に出場の五十嵐慎吾さんを訪ねました。

練習を終えて、家に帰ると7時を過ぎるという五十嵐さん、これからがんばってください。応援しています。